



新年のご挨拶

理事長 中村 成三

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、新しい卯年を迎え、お健やかに過ごしの事と思います。

昨年は、引き続き新型コロナウイルスの影響に世界情勢の不安定さも加わり私たちの生活にも大きな影響を受けた一年でした。「ロシア、ウクライナへの軍事侵攻」「安倍晋三元首相銃撃事件」「物価高・原油高・円安」と暗いニュースが多くありましたが、「エンジェルス大谷二桁勝利二桁本塁打」「ヤクルト村上56本塁打三冠王」「藤井竜王 10代初の5冠」と若手の活躍が目立った年で、活力の源になったと感じています。

さて、当センターの運営につきましては、受注状況はコロナ前にはまだ及ばないものの回復傾向にあります。会員数も入会説明会への参加者が増えつつあり、少しばかりですが明るい兆しも出てきています。

令和5年は、当センターが設立されて30周年の節目の年になります。この節目の年に何かしらの記念行事を開催できればと考えております。設立から数えますと3300人を超える方が会員としてセンターで活躍していただいています。会員一人ひとりの活躍があってセンターの運営が成り立っています。

業務改革委員会からの提言を受けて、「事業企画委員会」「広報委員会」「女性委員会」の三つの委員会が昨年より活動を始めていただいています。現在当センターは「会員主体のセンター」「会員拡大」「就業拡大」と大きな課題を抱えていますが、まずは、職群を超えた人間関係の構築、親睦を深め、活力あるセンターを目指したいと考えています。是非、皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

最後に、会員の皆様並びにご家族様のご健勝を心よりお祈り申し上げ、新年の挨拶といたします。

